

健康課題

健康投資

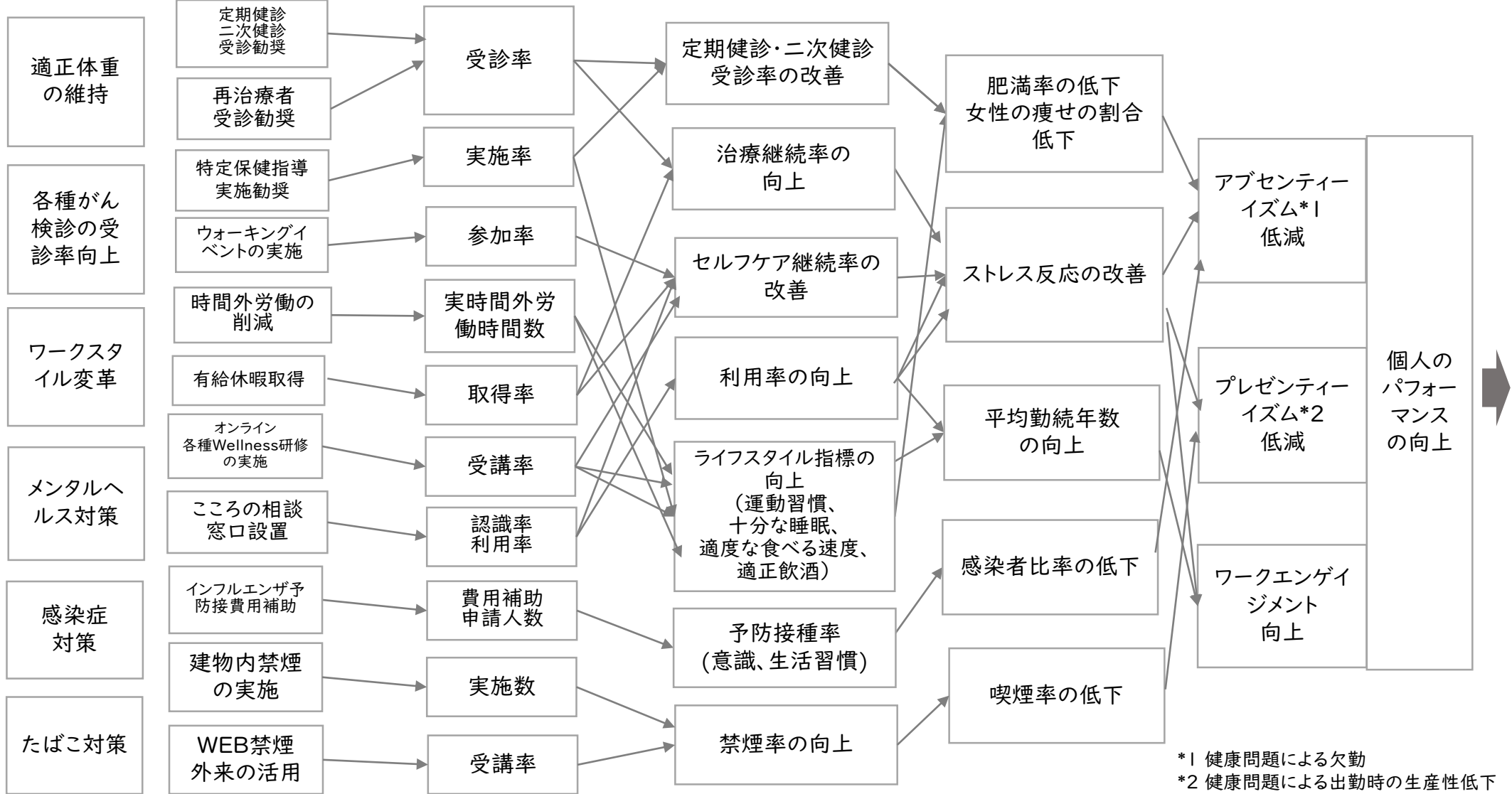
健康投資効果

健康経営で
解決したい
経営課題

健康投資施策の取組状
況に関する指標

従業員等の意識変容・行
動変容に関する指標

健康関連の最終的な目標指標



・ 全社員の物心両面の幸福の追求

・ 沖縄に一番必要とされるフルサービスキャリア

*1 健康問題による欠勤
*2 健康問題による出勤時の生産性低下

当社の健康課題

「JAL Wellness2025」における5つの重点課題

日本航空健康保険組合のデータヘルス計画を踏まえ、グループ全体として「JAL Wellness2025」を策定し、「生活習慣病」「がん」「メンタルヘルス」「たばこ対策」「女性の健康」を重点課題として定めています。JTAでは、健康保険組合から、毎年提供される「Wellnessレポート」の結果を踏まえ、重点施策を中心に、自社の健康課題を以下に定め、取り組んでいます。

健康課題	課題設定に至った背景
生活習慣病	肥満率を全体の30%以下にしたい
がん	若年層の婦人科検診の受診率が低い
ワークスタイル変革	生産性を向上し、不要な時間外労働を減らしていきたい
メンタルヘルス	メンタル不調の早期対処を強化したい
感染症対策	1年を通して、感染症対策が必要である
たばこ対策	男性の喫煙率が20%台である

上記課題に加え、健康経営の目的である「健康で活力あふれる社員が育まれることで、社員1人1人がパフォーマンスを最大限発揮できる環境整備と健康づくり」の状況を以下の指標により測定しています。

1. アブセンティーズム(健康問題に関連する欠勤)
2. プレゼンティーズム(健康問題に関連する出勤時の生産性低下)
3. ワークエンゲージメント
4. 有給休暇取得率

